

～秋の夜長の～  
音楽と講演のつどい

2006年11月12日(日曜日) 午後6時30分開場  
学園前ホール 近鉄学園前駅南 西部会館3階



ごあいさつ

昭和 24 年、私は福岡のど真中にある小学校に通っていました。

台湾で校長をしていた年配の先生は、『自分は沢山の子どもを戦地に送り出して殺してしまっただ。戦争ほどむごいものはない』と口癖のように言っておられました。ある日、目をキラキラ輝かせて『みなさん、今度の憲法はすばらしい。もう日本は戦争をすることは絶対にありません。この憲法第9条に戦争の放棄が明記されているのです』というや涙をポロポロ流されたのです。私はこんなに涙を流す大人を見たことがありませんでした。そしてこの涙のきらめきを忘れることはできません。

今日のご参加まことにありがとうございます。これから9条を護る活動にご支援を心よりお願いいたします。

..... 学園前周辺の「九条の会」 .....

登美ヶ丘九条の会	Tel 0742-48-2442	森本
平城ニュータウン九条の会	Tel 0742-71-1168	田中
富雄九条の会	Tel 0742-43-6151	山本
あやめ池学園南九条の会	Tel 0742-44-4315	太田
YOSHIDA九条の会	Tel 0742-45-4601	大垣
憲法九条の会・生駒鹿ノ台校区交流会	Tel 0743-79-1053	崎本



主催 学園前周辺の「九条の会」



開会... 午後6時45分

1部

心にしみわたるギター

増井 一友

コロンババ

ドメニコ二作曲

タンゴ・アン・スカイ

ディアンズ作曲

リョベート編曲カタロニア民謡集より

澄みわたるソプラノ

中橋 侅子

秋桜 涙そうそう

秋風の歌

伴奏 ギター 増井 一友

平城山 落葉松 美山の子守唄

伴奏 ピアノ 又吉 奈緒子

休憩... 午後7時50分~8時

2部 『優しさとしての文化』を語る

木津川 計

戦後の上方芸能を育て菊池寛賞、  
「上方芸能」代表、生活文化論著述家  
元立命館大教授

閉会... 午後9時

木津川 計

1935年生まれ。芸術選奨文部科学大臣賞選考委員・民放連盟賞中央審査委員。京都市芸術功労賞、京都新聞文化賞など数々の受賞。'98年菊池寛賞。NHKラジオ「木津川計のラジオエッセイ」レギュラー出演。著書に、『人間と文化』岩波書店、『＜趣味＞の社会学』日本経済新聞社、『上方の笑い』講談社現代新書、『上方芸能と文化』NHKライブラリーその他多数。

増井 一友

ギターを田部井辰雄氏に師事。世界の巨匠たちのマスタークラスに参加しシッソンを受ける。第2回ホセ・ルイス・ゴンザレス国際ギターコンクール第1位。アメリカ・マルティネス国際ギターコンクール第1位、などなど多数受賞。数多くのリサイタルやコンサートをこなしている。'04年秋が、シンフォニーホールでパオロ・フェッレシ指揮の大阪センゾユリー交響楽団と「アラランフェスの協奏曲」を演奏し好評を博した。'05年秋に2枚目のCD「NOSTALGIE」をホマ・ドリームよりリリース。

中橋 侅子

藤原薫、四家文子、桑田倫子、中沢桂の名氏に師事。関西二期会を経てソロ活動に入る。日本歌曲、フランス歌曲等によるリサイタル、オーケストラとの協演など多数。「わたしたちのこぼんの歌」などリリース。近年は言葉と音楽によるコンサート「ここのはこぼこ」、「愛の歌」などを各地で開催。奈良県芸術協会特別会員。